

2010 年度第 4 回関西支部講演会のご案内

テーマ：テラヘルツ科学を支える低温技術

近年テラヘルツ研究分野は、新しいセンシング・情報通信応用を切り開くものとして注目を集めています。テラヘルツ分野は多くは低温科学を対象とし、また応用にも低温技術がキーテクノロジーとして重要な研究課題となっています。本講演会では、テラヘルツ電磁波産業利用研究会と共催で、テラヘルツ研究開発の現状と課題、ならびに研究事例等について、第一線の研究者の方にご講演いただきます。

記

日時： 2011 年 1 月 28 日（金）13:15～16:50

場所： 大阪大学中之島センター 会議室 2 （7 階）

所在地：〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

TEL：06-6444-2100（大阪大学中之島センター）

URL： <http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

プログラム：

- | | |
|--|-------------|
| 1. 開会の挨拶 | 13:15～13:20 |
| 斗内 政吉（低温工学協会関西支部 支部長、テラヘルツ電磁波産業利用研究会 代表） | |
| 2. 「超伝導テラヘルツ検出器の開発現状」 | 13:20～14:00 |
| 大谷 知行 氏（理化学研究所） | |
| 3. 「テラヘルツレーザーと冷却システム」 | 14:00～14:40 |
| 寶迫 巖 氏（情報通信研究機構） | |
| 4. 「低温用 TDS システム開発」 | 14:40～15:20 |
| 泉谷 悠介 氏（大塚電子株式会社） | |
| ～ 休 憩 ～ | |
| 5. 「高温超伝導体の反射型テラヘルツ分光」 | 15:20～15:30 |
| 田中 清尚 氏（大阪大学） | |
| 6. 「テラヘルツ分光によるガスハイドロートの研究」 | 15:30～15:55 |
| 竹家 啓 氏（大阪大学） | |
| 7. 「テラヘルツ分光を利用したゴム評価法の開発」 | 15:55～16:20 |
| 平川 靖之 氏（久留米高専） | |
| 8. 閉会の挨拶 | 16:20～16:45 |
| 白井 康之（低温工学協会関西支部 副支部長） | |

申込方法：(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先（TEL、E-mail）、(4)会員・その他の区別について、「1 月 28 日講演会申込」として、1 月 21 日（金）までに電子メールまたは FAX にて下記担当幹事までお申し込みください。

参加費（資料代を含む）：1,000 円（学生）、2,000 円（支部会員、維持会員）、3,000 円（その他）

なお講演会終了後、有志にて懇親会（別途徴収）を予定しています。

定員：60 名程度（定員になり次第、締め切ります。）

担当幹事（問合せ先）：大阪大学 レーザーエネルギー学研究センター 斗内政吉／川山 巖

TEL/FAX：06-6879-7983/7984 E-mail: teratech@ile.osaka-u.ac.jp